



会長だより

会長 立澤 比呂志

8月3～5日に山形市で行われました全中理山形大会は、600人を超える参加者を迎え、成功裏に終わることができました。東京からの参加者は68名でした。また、4日に現地で行われました都中理懇親会には、文科省教科調査官 林誠一先生、山形大会運営委員長 佐藤真人先生、次回佐賀大会運営委員長 夏秋正倫先生を始め多くの来賓の方々をお迎えし、計60名の盛会となりました。平成25年8月の全中理東京大会まで2年弱となりました。東京らしい大会ができますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

1 全中理「研究主題」に関して

全中理山形大会において、新たに全中理の「研究主題」が設定されました。

今まで、全中理全国大会では、各大会開催地がまず大会主題を設定し、それを受けて研究主題を設定していました。開催地が大会毎に大会主題と研究主題のふたつの主題を設定していて、全中理としての研究主題は設定されていませんでした。

全中理としての研究主題を設定し、全国的な研究活動を継続的に推進していくことは全中理としての重要な役割であるとの考えから、全中理として各都道府県の理科研究会の共通研究主題となるものを設定し、全国大会ではこの研究主題を受けて開催地が大会主題を設定することになりました。研究主題は数年程度継続するものとし、全国の理科研究会はこの研究主題を受けて、一体となって研究活動を進めていこうということです。

【研究主題】「科学的な資質や能力をはぐくみ、豊かな未来を創造する理科教育」

この研究主題は、全中理東京大会から適用されます。したがって、東京大会の大会主題は、この研究主題を受けたものとなります。

2 都中理会員名簿の作成について

現在、編集部が都中理会員全員の名簿を作成中です。会員名簿は10年近く発行されていませんでしたが、全中理東京大会を迎えるに当たって、都中理組織の連携強化に繋がればと思います。名簿未提出の地区はあとわずかになりましたので、予定よりも早く発行できると思います。

3 放射線に関わる授業実践、研修会の情報をお知らせ下さい

放射線に関わる授業を今まで実践されている先生、今後、授業を予定している先生に関する情報をお知らせ下さい。また、今後、放射線に関わる研修会を予定している区市町村研究会に関する情報もお知らせ下さい。様々な方面の方が情報を求めています。

4 5委員会に関して

平成25年度の全中理東京大会に向けた研究活動を始めていると思います。来年12月には東京大会の発表者を決定する予定です。それまであと1年3ヶ月しかありません。委員会としてテーマを決めて研究を進め、その集大成として成果を発表できるよう、皆様のご協力をお願いします。

5 新学習指導要領への移行に関して

八王子の中学校で、新学習指導要領への移行に伴う履修漏れが明らかになりました。担当教諭が過って古い学習指導要領をもとに授業をしたのが原因のようですが、今一度、各学校で履修漏れがないかどうか確認する必要があります。